

WebORCA レセ電ビューア設定(サーバ証明書入替対応)

本手順書では、WebORCA のレセ電ビューア設定を説明します。

レセ電ビューアのインストールおよび操作等は、下記 URL の基本操作マニュアルおよびインストールマニュアルをご参照ください。

<https://www.orca.med.or.jp/receipt/use/jma-receview.html>

レセ電ビューア 対象バージョン：2.4.1 以降

1. 下記 URL より CA 証明書をダウンロードして、適当な場所へ保存します。

<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt>

2. 上部メニューバーから[設定] - [接続設定]をクリックします。

接続設定画面が表示されます。

3. 接続方法を[API + DBFile]を選択します。

4. API タブ



- ・サーバ

本番環境 — <https://app.weborca.orcamo.jp>

デモ環境 — <https://app.demo.weborca.orcamo.jp>

本番環境 <https://weborca.cloud.orcamo.jp>
 デモ環境 <https://demo-weborca.cloud.orcamo.jp>

- ・ユーザ名：任意
- ・パスワード：(空欄)
- ・SSL クライアント認証を使用：チェックする
- ・CA 証明書ファイル：1 でダウンロードした root.crt のパス
- ・証明書ファイル名：証明書ファイルのパス(拡張子が crt)
- ・秘密鍵ファイル名：秘密鍵ファイルのパス(拡張子が pem)
- ・秘密鍵パスフレーズ：秘密鍵のパスフレーズ

上記設定後、接続テストボタンをクリックし、「接続成功」と表示されることを確認してください。

5. DBFile タブ



- ・起動時にサーバから DBFile を取得する：チェックする
- ・サーバ：<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/receview/db/>
- ・CA 証明書：(空欄)
- ・CA 証明書の下欄：DBFile を保存する場所を指定します。

※書き込み権限があるフォルダを指定してください

上記設定後、接続テストボタンをクリックし、tbl_labor_sio、tbl_byomei、tbl_tensu の件数が

表示されることを確認してください。

6. 上記設定後、OK ボタンを押下して、一度レセ電ビューアを終了します。
7. 再度、レセ電ビューアを起動し、レセ電ファイルを読み込み、正しく表示されるか確認してください。